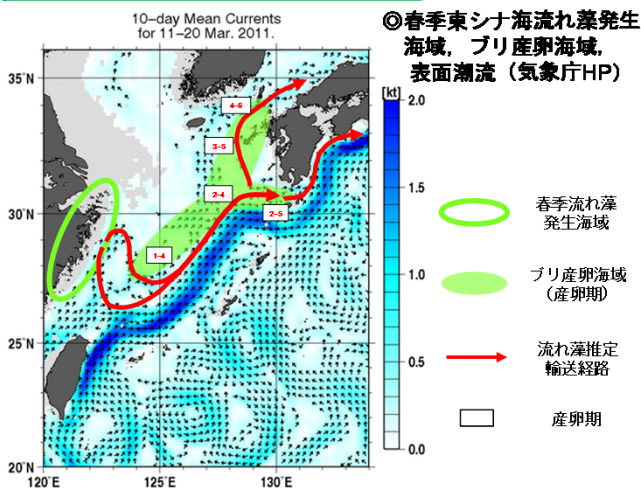


モジャコと流れ藻の来遊予測に向けて

資源管理部 研究専門員 宍道弘敏

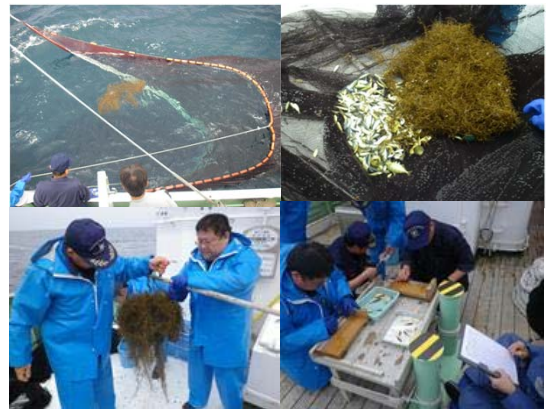
目的 天然モジャコを安定的に確保し、安定的・効率的な漁業・養殖業経営に役立てるため、流れ藻とモジャコの発生量や来遊時期などを予測する技術を開発し、より最適なモジャコ漁解禁日を設定できるようにします。

① 流れ藻・モジャコ発生海域



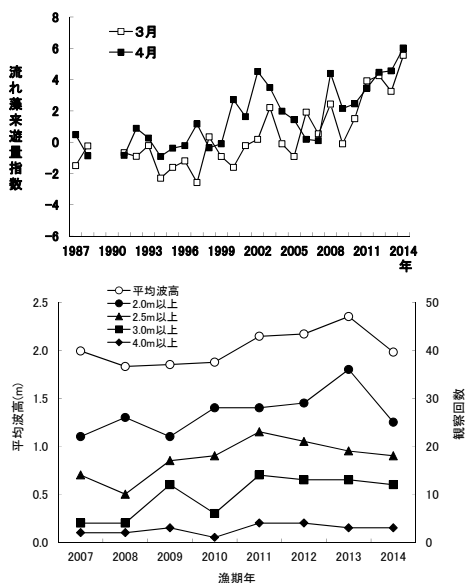
- ・流れ藻の主な発生源は中国沿岸
- ・ブリの主産卵場は陸棚縁辺部
- ・モジャコは流れ藻に付いて来遊

② 調査船「おおすみ」によるモジャコ調査



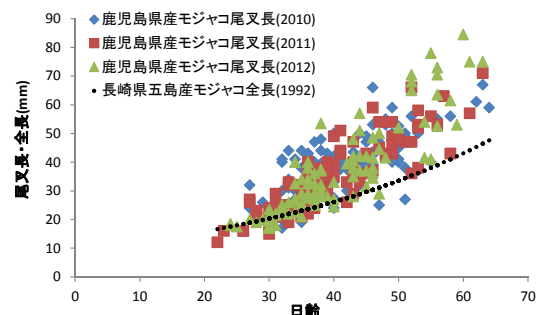
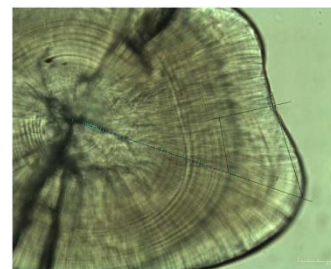
- ・漁期直前の流れ藻・モジャコの分布状況を把握→速報提供
- ・過去28年に及ぶ定量的データの蓄積

③ 流れ藻の増加, 発生時期の早期化



- ・流れ藻・モジャコの来遊量は増加傾向
- ・中国沖の12月の波浪が強くなっている → 流れ藻発生早期化の要因の可能性

④ モジャコの日齢解析



- ・1月中旬～3月中旬が誕生日と推定
- ・長崎県五島産モジャコより成長が早い
- ・水温が高い東シナ海南部で生まれた可能性